

校歌制作について

校歌フレーズ・単語の活用方法（案）

【案1】

今回応募いただいた校歌フレーズ・単語について、選定は行わず、作詞いただく方に自由に選定・使用していただく。

【案2】

今回応募いただいた校歌フレーズ・単語の中から、統合準備委員会で使用するフレーズ・単語を選定し、作詞者に依頼。

【案3】

今回応募いただいた校歌フレーズ・単語の中から、これだけは使用していただきたいというフレーズ・単語を統合準備委員会で選定し、それ以外については、作詞者に自由に選定・使用していただく。

作詞・作曲者の選定

できれば、地域に縁のある方、大崎市に縁のある方等に作詞・作曲をしていただきたいと考えている。紹介いただける方等がいる場合、統合準備委員会でお話しいたごき候補としたい。（専門家に依頼する場合、謝礼有り）

また、現在、大場委員より、おおさき宝大使の“イガグリ千葉”氏を推薦いただいている。（別紙，参考資料参照）

《参考》

古川北小学校の場合

作詞：古川北部地区4小学校の校長

作曲：富永小学校の校長（ギターにより作曲）

編曲：北部地域5名の音楽教諭（ギターコードから譜面作成）

※謝礼は無し。